

# 音楽ワークショップ集中講座

2012年10月16日(火)~20日(土)

会場: ミリアム館、音楽館ホール

誰もが持っているクリエイティブな力を音楽によって引き出し、共に音楽を生み出していく—そのために必要な視点と方法を学んで、実践的な力を身につけます。

英国ロンドン市からギルドホール音楽院リーダーシップ修士課程修了のタラ・フランクスさん(英国人チェロ奏者)とイシュマエル・アフラ・サッキーさん(ガーナの伝統的打楽器奏者、ダンサー、コレオグラファー、ヴォーカリスト、コンポーザー)の2名が来日して、東瑛子さん(ヴァイオリン奏者、本学「音楽によるアウトリーチ」要員)と共に、学生の「クリエイティブ・ラーニング Creative Learning」の指導に当たります。

最終日の土曜日には、4日間の学びを踏まえて、学生がファシリテーター役を務める機会として、子どもたちとの音楽作りワークショップ(「音で遊ぼう!子どものための音楽作りワークショップ」)を開催します。

ワークショップやコミュニケーションに興味のある人、卒業後に社会の中で音楽の場を作っていきたいと考えている人は、積極的に受講して下さい(定員45名、先着順)。



タラ・フランクス

ギルドホール音楽院リーダーシップ修士課程修了。様々な音楽ジャンル、手法、アート形態を横断するコラボレーターとして活躍中。クリエイティブ・アンサンブルや即興グループとの演奏・作曲と共に、ロンドンに拠点を置く「クエスト・アンサンブル」のシンガー・ソングライターとして活動を続けている。

元来はクラシックの音楽教育を受けており、イタリア国フィレンツェのジョヴェニーレ・イタリアーノ・オーケストラで2年間演奏活動の後、英国リーズ大学でチェロを専攻。

現在は主に教育活動に力を入れており、英国ケンブリッジ大学で公立学校教員免許状を取得後、パービカン・センター、オールドバラ・ミュージック、王立オペラ・ハウス、ミュージック・ファーストといった諸団体に参画して、共同創作、パーカッション、弦楽器、声楽作品などのクリエイティブなプロジェクトを率いている。

また、自身でもサウンド・クリエイティブ・プロジェクト(Tots Tunes と Big&small を含む)シリーズを立ち上げている。



イシュマエル・アフラ・サッキー

ガーナ生まれ、現在は英国在住。打楽器奏者、振付家、声楽家、作曲家。

振付家、ダンサーとして、これまでヨーロッパの数多くのダンス・カンパニーと仕事をしてきた。現在は打楽器奏者、声楽家、作曲家として、英国にとどまらず世界中の音楽家と共に様々なジャンルや文化を横断したコラボレーションを行っている。

また、ダンスと音楽のワークショップ・リーダーとしても活躍しており、教育・企業の現場においても実績を積み重ねている。

2012年、ギルドホール音楽院リーダーシップ修士課程修了。「アフラ・サッキー&アフリック・パワントゥ」主催。



東 瑛子

神戸女学院大学音楽学部卒業。2008年、奨学金を得て英国ギルドホール音楽院リーダーシップ修士課程に留学、2010年に修了。2012年、神戸女学院大学大学院音楽研究科修了。現在、神戸女学院大学音楽学部「音楽によるアウトリーチ」要員。

音楽ワークショップやコラボレーション、即興の研究と実践を通じて、社会における音楽家の役割と可能性を探り、活動を展開している。

これまでに、国内のアウトリーチ活動やワークショップに加え、ロンドン・コンテンポラリーダンス・スクール、英国王立芸術大学とのコラボレーション・プロジェクト、ロンドンのパービカン・センター、ウィグモアホールでの教育プロジェクトに参加。

## 講師

タラ・フランクス (英国人、チェロ)  
イシュマエル・アフラ・サッキー

東 瑛子 (日本人、ヴァイオリン)

## スケジュール

- ◆10月16日(火)  
18:20~19:50 セッション1
- ◆10月17日(水)  
18:20~19:50 セッション2
- ◆10月18日(木)  
18:20~19:50 セッション3
- ◆10月19日(金)  
17:15~20:15 セッション4,5
- ◆10月20日(土)  
10:00~16:00 子どものための  
音楽作りワークショップ  
16:15~17:00 リフレクション  
17:00~18:00 フェアウェル・パーティー

♪お問合せ

音楽学部連携ルーム(29室)

開室時間: 平日 8:50~16:50

電話: 0798-51-8588